

第13回日本医薬品情報学会総会・学術大会プログラム

特別講演 7月24日(土)14:30~15:30 A会場  
これからの日本の医療・世界の医療 - 新型インフルエンザ対策から学ぶこと -  
講演: 尾身 茂 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門教授)  
座長: 山田 浩 (静岡県立大学薬学部医薬品情報学)

教育講演1 7月25日(日)9:40~10:30 A会場  
医薬品情報学に必要なEBM・疫学技法(仮題)  
講演: 津谷 喜一郎 (東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学寄附講座特任教)  
座長: 川上 純一 (浜松医科大学附属病院薬剤部)

教育講演2 7月25日(日)10:40~11:30 A会場  
サプリメントに関する適正な情報マネジメント  
講演: 梅垣 敬三 (国立健康・栄養研究所 情報センター長)  
座長: 賀川 義之 (静岡県立大学薬学部)

大会長講演 7月24日(土)13:45~14:25 A会場  
職種を超えて担う医薬品情報  
講演: 山田 浩 (静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学教授)  
座長: 澤田 康文 (東京大学大学院薬学系研究科)

シンポジウム 7月24日(土)10:15~12:15 A会場  
「地域医療連携における医薬品情報の共有 もう一つの医薬品情報源、お薬手帳」  
~ 円滑な地域医療連携に向けて等 ~

座長: 林 昌洋 (虎の門病院薬剤部)

座長: 飯嶋 久志 (社団法人千葉県薬剤師会薬事情報センター)

講演1: かかりつけ手帳を活用した地域医療連携への関わり

瀧 祐介 (菊川市立総合病院薬剤科)

講演2: 薬局から提供する情報と受取れる情報 - 地域連携での保険薬局の役割 -

高橋眞生 (株式会社カネマタ カネマタ薬局)

講演3: 自立高齢者の口腔機能情報の活用について

~ 一生の口腔機能維持を目的とした健診の提案 ~

日暮寛之 (社団法人千葉県歯科医師会 地域保健医療委員会)

講演4: お薬手帳型C型慢性肝炎治療地域連携パスの有用性

~ 横浜市東部地域における保険薬局を介した取り組み ~

江口裕三 (済生会横浜市東部病院薬剤部)

【追加発言】山室 渡（済生会横浜市東部病院消化器内科）

シンポジウム 7月24日(土)15:45~17:45 A会場

「安全性情報を活用するための課題」

医薬品の安全な使用と医薬品情報 - 情報発信者と情報利用者のそれぞれの役割

座長：望月 眞弓（慶応義塾大学薬学部）

座長：後藤 伸之（名城大学薬学部医薬品情報学研究室）

講演1：製薬企業における安全性情報の創出とその発信

～市販後の安全を確保するために その取り組みと課題～

浅田和広（日本製薬工業協会医薬品評価委員会）

講演2：安全性情報の評価の現状と課題 - PMDA の立場から -

奥平朋子（医薬品医療機器総合機構）

講演3：安全性情報活用の現状と課題～中小病院の立場から～

荒木隆一（社会保険 高浜病院薬剤部）

講演4：患者も情報を求め、学ぶ時代

花井美紀（NPO法人 ミーネット）

シンポジウム 7月24日(土)15:45~17:45 B会場

「生活習慣病領域のスイッチOTC化に向けた薬剤師の職能研究と再教育」

座長：黒澤菜穂子（北海道薬科大学医薬情報解析学分野）

座長：上村直樹（東京理科大学薬学部薬局管理学）

講演1：生活習慣病のセルフメディケーションと保険調剤薬剤師の役割

～スイッチOTC薬剤の活用～

平井 愛山（千葉県立東金病院）

講演2：製造販売業者から薬剤師への情報提供について

古澤 康秀（明治薬科大学）

講演3：生活習慣病領域医薬品のOTC化における薬剤師職能とそれを取り巻く環境

宮崎 長一郎（有限会社 宮崎薬局）

講演4：スイッチOTC市場拡大に伴う薬剤師の責務増加と職能教育の重要性

川村 和美（スギメディカル株式会社）

シンポジウム 7月25日(日)13:45~15:45 A会場

医薬品情報学研究を考える！若き研究者が語る

オーガナイザー：澤田康文（東京大学大学院薬学系研究科）

座長：折井孝男（NTT 東日本関東病院薬剤部）

座長：若林進（杏林大学医学部付属病院薬剤部）

講演1：ビジョン委員会報告書について（5分）

山田安彦（東京薬科大学薬学部）

講演2：医薬体内動態における薬物トランスポーターの重要性

楠原洋之（東京大学大学院薬学系研究科分子薬物動態学教室）

講演 3：臨床薬理学の研究者の立場から

内藤隆文（浜松医科大学医学部附属病院薬剤部）

講演 4：薬剤疫学の研究者の立場から

佐藤嗣道（東京大学医学部薬剤疫学）

講演 5：社会薬学の研究者の立場から

櫻井秀彦（北海道薬科大学社会薬学系薬事管理学分野）

講演 6：医療経済学研究の立場から

坂巻弘之（名城大学薬学部臨床経済学研究室）

講演 7：知的財産の研究者の立場から

加藤 浩（日本大学大学院知的財産研究科）

講演 8：指定発言

山崎幹夫（新潟薬科大学）

ランチョンセミナー1	7月24日（土）12：30～13：30	A会場
ランチョンセミナー2	7月24日（土）12：30～13：30	B会場
ランチョンセミナー3	7月25日（日）12：15～13：30	A会場
ランチョンセミナー4	7月25日（日）12：15～13：30	B会場
懇親会	7月24日（土）18：15～	

オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

この他、総会、一般演題（口頭発表）が開催されます。